

【講座のねらい】

講師による講義・演習及び参加者同士の対話を通して、不登校児童生徒の気持ちを理解し、思いに寄り添いつつ、アセスメントに基づく個に応じた具体的な支援を行うことについて考えを深め、自校における実践の手がかりをつかむ。

【対象】 全ての校種の副校長、教頭、主幹教諭、生徒指導担当教諭等 【定員】 64名

【研修日程・内容】

① 1h

7/17～8/17
オンデマンド型研修
「講義・演習」

- 不登校児童生徒の支援と教育相談 (NITS校内研修シリーズNo.141)
- 北海道における不登校の現状と課題

事前課題

- 講義を踏まえた自校の現状についての振り返り

② 3.5h

8/31
遠隔型研修
「講義・演習・対話」

- 実践の振り返り
- 不登校児童生徒への支援の方向性
- 参加者同士の対話
- 管理職としての資質能力 (新任管理職のみ)

9/1～11/30
職場実践
振り返り

- 自校における不登校児童生徒への支援の充実に向けた取組
- 振り返り

講師 ①北海道教育庁生徒指導・学校安全対策局生徒指導・学校安全課
②こども教育宝仙大学こども教育学部教授 石川 悦子 氏

・初等中等教育分科会委員
・文部科学省不登校に関する調査研究協力者会議委員